

(別紙)

戦略的スマート農業技術の実証・実装

「秋田県産タマネギの生産性改善による自給率向上モデル実証」(露 5B1)

秋田県のタマネギ産地化を目指して(令和6年度 実証成果報告会) 開催要領

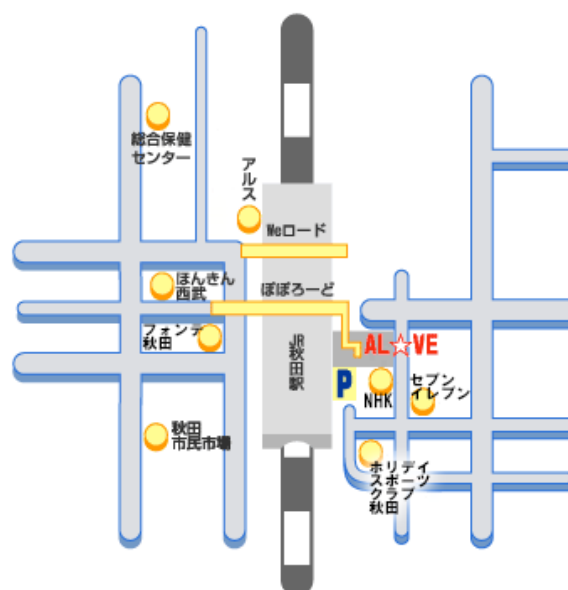
1. 趣 旨

2023年3月に戦略的スマート農業技術の実証・実装に採択された「秋田県産タマネギの生産性改善による自給率向上モデル実証(秋田県タマネギ産地形成コンソーシアム)」では、課題1:遠隔技術指導による広域的な生産技術の向上(責任機関:NTT アグリテクノロジー)、課題2:ロボットトラクタ導入による作業時間の削減(農研機構東北農業研究センター)、課題3:AI自動選果機導入による選果時間の削減(山梨大学)に取り組んでおります。

今回は、生産者や東北タマネギプラットフォーム会員等を対象にシンポジウム「秋田県のタマネギ産地化を目指して」(各課題の実証成果報告会)を実施致します。

2. 開催日時 2024年12月3日(火) 13:00~17:00

3. 開催場所 秋田拠点センターALVE 2階 多目的ホール (〒010-8506 秋田県秋田市東通仲町4番1号) <https://www.alve.jp/>



JR 秋田駅直通: 徒歩 3 分

秋田自動車道: 秋田中央 I.C. より車で 15 分

4. 検討内容

12:30～13:00	受 付
13:00～13:10	開会挨拶 涌井 徹（東北タマネギ生産促進研究開発プラットフォーム代表） 塚崎 光（農研機構東北農業研究センター畑作園芸研究領域長）
13:10～13:20	概要説明 本コンソーシアムの概要（農研機構東北農業研究センター 林 智仁）
13:20～14:00	講演 1 遠隔指導システムの開発と実証 <u>※遠隔指導システムの実演を含む</u> （NTT アグリテクノロジー 中戸川将大）
14:00～14:20	講演 2 病虫害診断システムの開発と実証 （農研機構農業情報研究センター 山中 武彦） <u>※オンライン</u>
14:20～14:40	講演 3 ロボットトラクタの実証（東北農業研究センター 林 智仁）
14:40～15:00	講演 4 AI 自動選果機の開発と実証（山梨大学 牧野浩二） <u>※オンライン</u>
15:00～15:20	講演 5 スマート技術導入における経営効果（東北農業研究センター 稲葉修武）
15:20～15:30	休 憩
15:30～16:00	総合討論
16:00～16:10	講 評（農研機構みどり戦略・スマート農業推進室 山崎 篤） 閉会挨拶（実証代表者/農研機構東北農業研究センター 室 崇人）
16:10～17:00	写真撮影・その他

5. 参集範囲

農林水産省、専門 P0、東北タマネギ生産促進研究開発プラットフォーム会員、生産者、農業関係団体、秋田県タマネギ産地形成コンソーシアム参画機関、行政機関、普及指導機関、公設試験研究機関、民間企業、農研機構、その他実証代表者が認める者

6. その他

現地開催のみ、オンライン開催はございません。

自動車にて来場される方は、最寄りの有料駐車場をご利用ください。